

# 明和民報

発行社登  
号行社登  
2021年夏  
民報  
和民報  
明和民報  
長谷川  
山大定  
山田大  
FAX55-2686

## 菅政権にはもう我慢ならない どうすれば政治を変えられるのか

### 市民と野党が共闘すれば 政治は変えられる

野党共闘の「丁田一番地」安保法制廃止「立憲主義の回復」この立場は主要野党の間では全く揺らいでいません。

日本共産党の志位委員長は、特に政党間での共闘は、対等・平等、相互尊重を基本姿勢として貫くことが大事だと提起しました。対等・平等、相互尊重を基本姿勢としてこそ、お互いの力を発揮して、自民・公明とその補完勢力である維新に打ち勝ち、菅政権を倒して、政権交代を実現する道が開かれるのではないのでしょうか。

### 菅政権を終わらせたあと 日本共産党はどんな 日本をめざすのか

日本共産党オンライン演説会  
i n 東海 副委員長山下よしき

の発言より。



山下よしき副委員長

### ケアに手厚い 社会をめざす

日本は医療、介護など、ケア労働が粗末に扱われています。医師の数は、先進国で最低レベルです。菅政権は「医療介護従事者に感謝」と言いますが、それだけだっただら、働きに見合う賃金・報酬にするのが政治の役割ではないのでしょうか。

### 人間らしく働ける ルールをつくる

コロナによる解雇が10万人を越えました。コロナのしわ寄せはもつぱら非正規雇用労働者に押し付けられています。労働法制を次々規制緩和してきた長年の自民党政治の結果です。大企業の内部留保はどんどん膨らんでいます。働く貧困層が増え

れば増えるほど大企業が潤う。こんな歪んだ社会を変えるためにも、人間らしい雇用のルールを作ることに、正社員が当たり前の社会を一緒につくるようではありませんか。

### ひとり一人の学びを 保障する社会をつくらう

コロナ感染で、40人学級の矛盾が噴出しました。「コロナでつらい思いをした子どもたち」に少人数学級をプレゼントしよう」と志位委員長が提案し、世論と運動も大きくなり40年ぶりに小学校を35人学級にする法律が成立しました。全国の皆さんの悲願が達成されましたが、ここで立ち止まらずに、中学校も高校も35人学級にしましょう。さらに30人学級、20人学級へと進めようではありませんか。

### 消費税を5% に減税しよう

コロナ危機のもと世界58ヶ国で消費税を減税することになっています。所得の低い人ほど負担が重く降りかかる消費税の減税は、コロナで一番困っている人に最も恩恵があるからです。アメリカの新政権は、大企業と富裕層への増税を打ち出しました。日本でも大企業と富裕層に自分の負担を求める当たりの政治を作ろうではありませんか。

### 安保法制を 廃止しよう

安保法制・戦争法の施行から5年。日米軍事一体化が進んでいます。自衛隊明野駐屯地は米軍のオスプレーの活動拠点にされて、周辺住民の安全と暮らしに重大な影響を与えています。そもそも憲法9条を持つ国が、敵基地攻撃能力を持つことなど、絶対に許されない。コロナ禍のもと、この国に必要なのは目の前の命を救う能力を高めることではないのでしょうか。

### 憲法9条を掲げる 平和外交を

日本の果たすべき役割は外交です。憲法9条を堂々と世界に訴える積極的な外交こそが求められています。日本は唯一の被爆国。ヒロシマ・ナガサキの悲劇を繰り返さない。核兵器禁止条約に参加しようではありませんか。

### ジェンダー平等 社会に変えよう

コロナ禍のもとジェンダー平等後進国日本の矛盾が噴き出しています。働く女性の6割は非正規雇用です。コロナ危機で多くの方が仕事を失いました。ジェンダー平等社会に変えようではありませんか。多様性を大切に、個人の尊厳を尊重する社会を作ろうではありませんか。

## 夫婦別姓

### 夫婦別姓 選択の自由を

夫婦別姓を認めない民法と戸籍法の規定が憲法の保障する法の下での平等や婚姻の自由を反するのではないかと問われていた裁判で最高裁は夫婦別姓を認めませんでした(6月23日)

女性の社会進出が進んで、多くの女性が、自分が生まれた時から慣れ親しんだ姓を大切にしたいという思いを持っています。大手の企業で働く女性の多くが結婚しても旧姓で働いているという現実を踏まえても、夫婦別姓は時代に即した形として認めていくべきでしょう。

結婚という新しい人生のスタートに、自分の納得のいく形を選択できることは、一人の人間としての自信にもつながります。社会的に認められることで自分をいつそう輝かせることができたなら、どんなに素晴らしいことか。選択の自由は保障されるべきです。